

第1回臨時会を開催

当選議員20名が初議会で役職人事を決定

令和元年第1回臨時会は、5月23日に1日間の会期で開催しました。この臨時会は、統一地方選挙後の初議会であり、正副議長などの役職人事を決定したほか、市長提案の専決処分承認案4件と、監査委員の選任に係る同意案、そして議員提出による委員会条例の一部改正案などについて審議し、採決を行いました。

議長・副議長決定

議長 松村博司



この度、議長に就任いたしました。松村博司でございます。市長と並び二元代表制の一

副議長 河田美穂



この度、副議長に就任いたしました。河田美穂でございます。議長を支え、公正かつ円

滑な議会運営に努めてまいります。

「やさしさあふれる京田辺市」を目指し、女性の視点でみなさまのお声をしっかりとお聞きし、活力ある京田辺の実現に向け、議長とともに市議会の総合力を発揮できるよう頑張っております。

議長・副議長選挙により決定

統一地方選挙の市議会議員選挙後、初めての議会となった第1回臨時会では、主に議会役職人事などを決定しました。

まず、議長選挙が行われ、投票の結果、松村博司議員17票、次田典子議員1票、無効2票となり、松村博司議員(70)＝東古森IIが当選し、議長に就任しました。また、副議長選挙では、投票の結果、河田美穂議員17票、次田典子議員1票、無効2票となり、河田美穂議員(58)

＝草内八田IIが当選し、副議長に就任しました。

常任委員会・特別委員会の委員を選任

議員定数の20名における常任委員会の定数を総務常任委員会7名を6名に、文教福祉常任委員会6名を7名とする条例の改正と会派数の増加による広報編集特別委員会の委員定数4名を5名とする改正を一本化した「市議会委員会条例及び市議会広報発行に関する条例の一部改正」が議員から提案され、賛成多数で可決されました。続いて、各常任委員会の委

員を選任し、それぞれ正副委員長に就任しました。総務常任委員会委員長に久保典彦議員(自民＝新会)、同副委員長に青木綱次郎議員(日本共産党京田辺市議会議員団)、文教福祉常任委員会委員長に田原延行議員(自民＝新会)、同副委員長に上田毅議員(京都南風の会・日本維新の会クラブ)、建設経済常任委員会委員長に岡本亮一議員(日本共産党京田辺市議会議員団)、同副委員長に秋月健輔議員(京都南風の会・日本維新の会クラブ)がそれぞれ就任しました。特別委員会では、市議会た

より発行のため、5名の委員で構成する広報編集特別委員会の設置と委員の選任を賛成多数で可決した後、互選を行った結果、委員長に増富理津子議員(日本共産党京田辺市議会議員団)、同副委員長に長田和也議員(NEXT京田辺)が就任しました。

議会運営委員会委員の選任

議会運営委員会では、委員の選任を賛成多数で可決し、互選の結果、委員長に河本隆志議員(NEXT京田辺)、同副委員長に上田毅議員(京都南風の会・日本維新の会)が就任しました。

広域連合議会議員及び監査委員

その他役員人事として、3つの広域議会等の議員選出について、議長の指名推薦とする(こと)を諮った結果、すべてに異議があったため、選挙による選出となりました。選挙の結果、京都地方税機構議会議員に菊川和滋議員(NEXT京田辺)、京都府後期高齢者医療広域連合議会議員に榎本昂輔議員(自民＝新会)、そして、枚方京田辺環境施設組合議会議員には、5名の議員を選出しました。

常任委員会の構成を決定

総務常任委員会

所管する事項
市の将来構想など政策や企画に関する事、防災・防犯などに関する事、財産・財政など総務に関する事、区・自治会や住民票・税金・年金など市民に関する事等



委員長 久保 典彦	副委員長 青木 綱次郎
菊川 和滋	吉高 裕佳子

文教福祉常任委員会

所管する事項
小中学校・留守家庭児童会や生涯学習・スポーツ振興・文化財など教育に関する事、障がい・高齢者福祉や介護保険・子育てなど健康福祉に関する事等



委員長 田原 延行	副委員長 上田 毅
長田 和也	増富 理津子

建設経済常任委員会

所管する事項
都市計画・道路・公園など建設に関する事、商工業・農林業や観光・ごみ処理など経済に関する事、上下水道に関する事等



委員長 岡本 亮一	副委員長 秋月 健輔
河本 隆志	向川 弘
	南部 登志子